



ひらつかのうしゅう

神奈川県立 平塚農商高等学校



所在地：平塚市達上ヶ丘10番10号 〒254-0064

電話：0463(31)0944

FAX：0463(34)9384

URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hiratsukanousyou-h/>

創立：令和元年11月(令和2年4月開校)

課程：全日制

設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
都市農業科	38	38	35	111
都市環境科	39	37	36	112
食品科学科	38	38	38	114
農業総合科	38	37	36	111
総合ビジネス科	159	134	144	437
学級数	8	8	8	24

(生徒、学級数については令和8年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

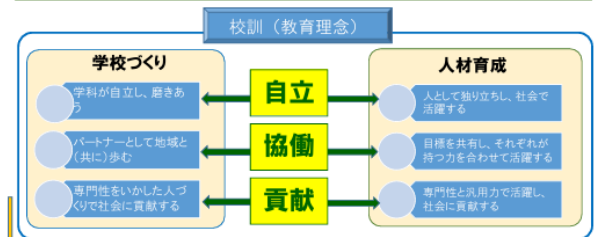
- 平塚駅北口より神奈中バス
 - (平22) 市民病院行き
 - (平77) 東海大学行き
 - (平21) 金田公民館行き
 - (平28) 湘南日向岡行き
- 「平塚農商高校」下車徒歩1分
所要時間(平塚駅より約15分)



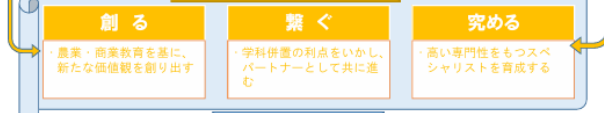
本校の使命

- 多様な地域産業を担う人材の育成をめざし、農業科と商業科相互の連携、地域協働や産学官連携といった様々な連携・協働の取組みを通じて、国際化、6次産業化への対応といった視点での教育活動を展開する。
- 学科併置の特色をいかした学習の充実と、地域の特性活用した県立高校生学習活動コンソーシアムによる教育に取り組む。

めざす生徒像 高い専門性と人間力で社会に貢献する農商生



専門教育の3つのキーワード



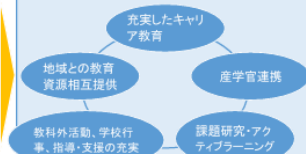
教育方針

- 農業教育、商業教育を通して、産業の発展及び社会の発展に寄与する人材育成に努める。
- 社会人基礎力を身に付けさせ、時代の進展に伴う諸課題に対応する専門教育を行う。

学校目標

- 主体的に学ぶ意欲と実学を学ぶ精神を育み、国際社会に貢献できる農業、商業のスペシャリストを育成する。
- 心身ともに健全で、知徳体の調和のとれた豊かな人間性と社会性を備えた人材を育成する。
- 農業及び商業教育を通じて自己肯定感を育み、それぞれの産業に従事することで豊かな地域づくりに貢献できる人材を育成する。

達成するための視点とアクション



◆部活動

○運動部

- 陸上競技部、男子バレーボール部、山岳部、テニス部、サッカー部、女子バレーボール部、卓球部、剣道部、女子ソフトボール部、男子バスケットボール部、ソフトテニス部、女子バスケットボール部、硬式野球部、ダンス部、バトミントン部

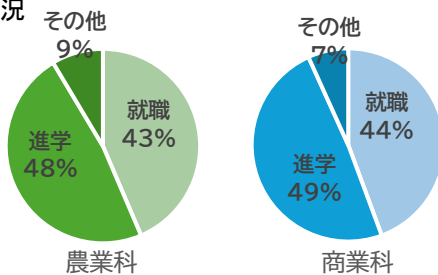
○文化部

- 簿記部、軽音楽部、書道部、写真部、演劇部、マーケティング部、情報マネジメント部、イラスト部、美術部、JRC部、華道部、文芸部、茶道部、吹奏楽部、家庭部

◆主な行事

- 入学式(4月) 遠足(5月) 体育祭(6月)
- 定期試験(7月、12月、3月)、卒業試験(1月)
- 修学旅行(9月) 穂翔祭[文化祭](10月)
- スポーツ大会(12月) スノーボード教室(1月)
- 課題研究発表会(1月) 卒業式(3月)

◆進路状況



農業に関する学科	商業に関する学科
<p>○都市農業科 野菜や果樹・作物の栽培知識と技術について学びます。新鮮かつ安全・安心な農産物の生産工程管理を理解し、持続可能な栽培方法について、実験・実習を通して、より実践的に学習します。 専門科目：野菜 果樹 作物 他</p> <p>○都市環境科 草花やガーデニングの知識と技術、地域の自然環境について学びます。生活環境の向上をめざし、栽培方法やその利用・活用方法について理解し、実験・実習を通して、より実践的に学習します。 専門科目：草花 造園 生物活用 他</p> <p>○食品科学科 安全・安心な食品を製造する知識と技術を学びます。食品（穀類・果実・畜産物など）の加工、食品微生物の利用や食品化学について理解し、実験・実習を通して、より実践的に学習します。 専門科目：食品製造 食品化学 食品微生物 他</p> <p>○農業総合科 農業の総合的な知識と技術、食育について学びます。作物栽培や食品製造から、食の大切さを理解し、実験・実習を通して、より実践的に学習します。 専門科目：食品製造 地域資源活用 保育基礎 フードデザイン 他</p> <p>取得可能な検定や講習</p> <p>食品衛生責任者講習、フラワー装飾技能士、造園技能士、フォークリフトの運転の業務に係る特別教育講習、高所作業車の運転業務に係る特別教育講習、小型車両系建設機械の運転業務に係る特別教育講習、他</p> <p>その他農業の取組</p> <p>地域小学生の田植え・稲刈り体験、地域公園の花壇整備、地域祭事への出展、実践型デュアルシステム、日本学校農業クラブ全国大会出場、フラワーアレンジメント全国大会出場、他</p>	<p>○総合ビジネス科 地域課題やビジネス課題を解決する実践的な学習活動の場を設定し、商業の4分野（マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報）を広くバランスよく学ぶゼネラリスト育成のため、地域や商工業団体、大学や専門学校と連携していきます。 1年生は普通科目と商業の基礎・基本科目（「簿記」「情報処理」「ビジネス基礎」）を学び、2年生からは、「マーケティング」と各自の興味・関心に基づき4つの系と系以外から選択し、3年間でビジネスを体系的に学びます。</p> <p>4つの系で学ぶ商業科目（2年生から選択）</p> <p>◇経営ビジネス系 財務会計Ⅰ 財務会計Ⅱ 原価計算</p> <p>◇情報ビジネス系 ソフトウェア活用 プログラミング ネットワーク活用</p> <p>◇情報デザイン系 マブプログラミング 商品開発と流通 ネットワーク活用</p> <p>◇グローバルビジネス系 ネットワーク活用 商品開発と流通 ビジネスコミュニケーション</p> <p>系以外で選択できる商業科目（2・3年生で選択）</p> <p>グローバル経済 ビジネス法規 観光ビジネス デュアルシステム 管理会計 ネットワーク管理 総合実践 ビジネスマネジメント ネットワーク活用 ビジネスコミュニケーション</p> <p>○取得可能な検定</p> <p>日商簿記検定、全商簿記実務検定、情報処理検定、英語検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、ビジネスコミュニケーション検定、商業経済検定、会計実務検定、ITパスポート、他</p> <p>○その他商業の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南よさこい祭り、ひらつか七夕まつり参加 ・DXハイスクールによるプログラミング教育の充実 ・商品開発、地域観光PR ・課題解決型デュアルシステム <p>○各種競技会・コンテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス計算競技大会、ワープロ競技大会、英語スピーチコンテストで全国大会、生徒商業研究発表大会で関東大会出場 ・高校生模擬起業グランプリ、全国高等学校 AI アスリート選手権大会
<p>学校設定教科「地域産業」で、農商共通科目として1年生全員が「アグリ・ビジネス」を履修します。それぞれの産業分野を相互に学び、幅広い視野を身に付けます。</p>	

<p>1日体験入学・学校説明会（詳細等はHPでご確認ください。）</p> <p>夏の体験入学 7月28日（火）／秋の体験入学 10月17日（土）</p> <p>学校説明会・見学会 8月21日（金）・11月7日（土）・11月28日（土）・12月12日（土）</p>
--